

令和 6 年度 すくわくプログラム		5 歳児 ぞう 組		
テーマ	インセクトハウス作り・3	スケジュール	日にち	令和6年10月16日
			時間	10:30~11:15
			参加人数	17人
ねら動いの	設置したインセクトハウスをグループごとに解体をし、どのような虫が住んでくれたかをみる。また、他のグループにいた虫を確認し、場所によって住んだ虫の違いなどに気づく。			
活動内容	設置したインセクトハウスを白い紙の上で解体する。虫などの生き物が住んでいるかを確認する。また他のグループの様子を見ながら、設置場所での変化に気づく。	準備品	インセクトハウス 白い紙（カレンダーの裏紙）	
子どもの様子	<p>・ 設置場所から広い場所に持ってきて中身を確認後白い紙の上で箱をひっくり返して中身を出す。</p>    <p>・ ヤスデ、ムカデ、ミミズ、ダンゴムシ、アリ、クモ、イモリ（か、ヤモリ）が出てきてその都度歓声があがる</p>   <p>・ アリがアイスの棒、ストローの中に砂を持ち込み巣のように卵を産み付けていたのを見つけて驚く、土に戻した方がいいと棒からはがして土に戻した。</p>			
	保育士の気づき	<p>解体することを楽しみにしていて、喜んで紙の上に出す。しかし生き物が出て来るとキャーキャー大騒ぎになり騒がしくなりましたが、「虫が驚くよ！」という子がいたことで幾分静かに行うことが出来た。設置場所での違いは特になかったが、アリの巣が出来ていたことにどの子も驚いたようで、白いものは卵なのではないかと話が出て観察をする。縦にくっついているとの発見があり、このままではかわいそうだとということで棒からそぎ落とし、土の中に埋めるなど子ども達から話が出たことは生き物のことを考えた発言と嬉しく感じた。</p>		

